

8月 -葉月(はづき)-

7/29火 29金	夏休み特別企画展 おもちゃ箱がひっくりかえった! ムシムシ工作大集合! final!! ●9:00-17:00 ●場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料 (ワークショップは別途参加料要) ●ワークショップ要予約(注1) ★工作ワークショップ:8/2(土)、10(日)、16(土)、24(日) ★ぬりっポン・自由工作:8/3(日)、11(月・祝)、17(日)、23(日) ※8/17(日)ミニコンサート開催、各イベント時間等の詳細は公園HPにて
4日 29日 平日限定	夏の水景園「自習室開放」 ●9:00-17:00 ●場所:水景園 観月楼1階 ●料金:庭園入園料 (Wi-Fi利用は別途100円) ●申込:不要
3日	天文くらぶ コペルニクス 夏の講座 ●17:00-18:30 ●場所:ビジターセンター研修室 ●参加費:2,500円(望遠鏡キット代込) ●雨天:開催 ●対象:小学生(保護者無料) ●申込先着:満席のため受付終了 ※共催・問合せ:科学普及支援団体 てんもんぶ info@tenmonbu.com
3日	星空カフェ ●19:00-20:30 ●場所:水景園 屋上棚田 ●料金:無料 ●雨天曇天:中止 ※共催・問合せ:てんもんぶ info@tenmonbu.com
9日	花いっぱい大作戦の会 ~花壇のメンテナンス~ ●10:00-12:00 ●場所:遊具広場横花壇 ●料金:無料 ●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴
16日 17日	けいはんな記念公園がイオンモールにやってくる!? ●11:00-15:00 ●場所:イオンモール高の原4階 ●料金:無料 ●申込:不要 ※水景園入園券やオリジナルグッズが当たるはずれ無し抽選会! 自然素材を使ったワークショップも。
23日 24日	けいはんな記念公園 妖怪園 ●18:00-21:00 ●場所:水景園 ●料金:300円、未就学児無料
24日	相楽木綿伝承館夏休みワークショップ 糸紬ぎ~ミニマツづくり ●13:00-16:00 ●場所:水景園 観月楼研修室 ●料金:3,000円(2回分/庭園入園料別途要) ●対象:小学生以上・低学年は保護者同伴 ●要予約(注2) ※連続講座(7月分参加者対象)



さが なか も めん でん しょう かん
相楽木綿伝承館 機織体験可能 (要予約)
【問合せ】080-6186-9233

明治初期から昭和10年代にかけて京都府南部の相楽村(木津川市相楽)を中心に生産されていた相楽木綿の展示や機織の実演などをご覧ください。

■場所:水景園 観月楼地階 ■開館日:日月木金 ■開館時間:10:00-17:00(12:00-13:00は休館)



提供:精華町ふるさと案内人の会
森のカフェ Nagatan

*水景園観月楼一階 *営業日はHPでご確認ください



文化を大切にした水と緑のあふれる公園
けいはんな記念公園
Keihanna Commemorative Park

【入園料】 一般(〜64歳) 220円
小・中学生、65歳以上 110円

【営業時間】 開 園 9:00
閉 園 17:00

【駐車場】 料 金 大型車 1700円
普通車 500円

【アクセス】JR祝園駅、近鉄新祝園駅より路線バス約9分

詳しくはHPをご覧ください! ▶ <https://keihanna-park.net/>

【お問合せ】けいはんな記念公園管理事務所 Tel 0774-93-1200
〒619-0238 京都府相楽郡精華町精華台六丁目1番地 Fax 0774-93-2688

8月〜9月中、芝生広場内の一部で配線工事を行っております。詳細は公園HPをご確認ください。



9月 -長月(ながつき)-

4日 18日	水景園のいけばな教室 ●13:30-16:00 ●場所:水景園 観月楼研修室 ●料金:3,000円 ●対象:大人 ●要予約(注1)/開催週の月曜日まで
5日 7日	子供絵画教室 アトリエ こ・も・ど 第11回作品展 ●10:00-17:00(最終日は16:30まで) ●場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
13日 10/5日	第20回 月のアート展 ●9:00-17:00(観月の夕べ開催時は21:00まで) ●場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
14日	けいはんな子ども天文クラブ天体観望会 天の川と星雲、星団 ●19:00-20:30 ●場所:芝生広場西入口付近 ●料金:無料 ●雨天曇天:中止 ※共催・問合せ:けいはんな科学共育デザインラボ https://www.facebook.com/AstroClubKeihanna/
20日 21日	ポケットマルシェ in けいはんな記念公園 ●9:30-16:00 ●場所:芝生広場 ●料金:無料 ●雨天:前日18:00判断 ※共催・問合せ:ポケットマルシェ実行委員会 080-5364-2345
20日	花いっぱい大作戦の会 ~アサガオ棚の撤去~ ●10:00-12:00 ●場所:遊具広場横花壇 ●料金:無料 ●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴
27日 10/13日	木津川アート2025【けいはんな記念公園会場】 ●9:00-17:00(観月の夕べ開催時は21:00まで) ●場所:水景園 ●料金:庭園入園料 ※出展作家:井上信太・君平・新野洋・外磯秀昭・松本誠史 ※他の木津川アート会場は10:00-16:00、詳細は https://kizugawa-art.com/
28日	けいはんな記念公園クラフトフェスタ ~百貨創作祭~ ●10:00-16:00 ●場所:芝生広場 ●雨天:前日20:00判断 ●料金:無料 ※共催・問合せ:百貨創作祭実行委員会 https://100sosaku.com
28日	星空カフェ ●18:00-19:30 ●場所:水景園 屋上棚田 ●料金:無料 ●雨天曇天:中止 ※共催・問合せ:てんもんぶ info@tenmonbu.com

予約先(注1) 「けいはんな記念公園管理事務所」 tel. 0774-93-1200 / mail: info@keihanna-park.jp
予約先(注2) 「相楽木綿伝承館」 tel. 080-6186-9233

THE MOON ART CONTEST VOL.120
月のアート展
会期 9月13日(土)〜10月5日(日)
企画公募展作品募集!

月をテーマにした作品を募集します。出展詳細はHPをご確認ください

応募資料提出 締切迫る! 2025年 8月11日(月・祝) 必着

最優秀賞(賞金10万円・ギャラリー使用料免除)ほか



けいはんな記念公園



Keihanna Commemorative Park Special Thanks 30th

皆様との1日1日、季節の一つ一つが景色を育てて30周年

8・9月のお便り

発行日 2025年7月10日
発行元・編集:けいはんな記念公園 指定管理者 植彌加藤造園株式会社
けいはんな記念公園ニュースレター vol.123

8・9月号のテーマ 一夏の生き物ー



けいはんな記念公園
妖怪園
Yokai - en
8/23(土) 8/24(日) 18時～21時
最終入場 20時30分
会場：水景園
雨天：部分開催
参加費：300円 / 未就学児無料



妖怪たちが「水景園」を妖怪園に変えてしまった…。
聴いてひんやり、見てひんやり、食べてひんやり。
何かに「ひんやり」する夜をお楽しみください！

妖怪芸術団体『百妖集』代表 河野隼也による
「怪談の会」
▶観月楼地階・雨天開催
▶19:00～20:30・途中入退場可
▶詳しくは公園HPにて



～樹液に集まる昆虫と夏の植物～

梅雨が明けると、いよいよ本格的な夏がはじまります。今回は、公園のひとこまから夏を生きる昆虫と植物の姿を紹介します。

■ 樹液に集まる夏の昆虫 ～カブトムシ・クワガタムシ～

けいはんな記念公園には、カシやコナラ、クヌギ、カシワなどのブナ科の木々が多くあります。これらは、夏・秋シーズンには子ども達にとって人気のスポットになっています。夏は虫とり、秋はドングリ拾いです。なかでも虫とりは、生き物の生態や森林の環境を知るきっかけにもなります。つまり、虫とりを通じた遊びは、自然を学ぶ第一歩となるのです。

この「遊びからの学び」は公園という環境だからこそできる、教育普及のあり方のひとつとして多くの子ども達に体験して欲しいと願います。昆虫だけでなく、植物や日本の伝統行事などを通じたイベントも季節毎にあり、それぞれの興味関心に合わせ、ぜひご家族揃ってお楽しみください。

さてこの虫とり。子どもたちに人気のカブトムシやクワガタムシに出会うには、ひとつのポイントがあります。「昆虫酒場」を探すことです。これは、昆虫が樹皮をかじることによって



染み出た樹液に多くの昆虫が集うことを示します。木は傷付けられた樹皮を守ろうとして樹液を出しており(注1)、人間でいうところのかさぶたです。昆虫酒場は樹液酒場とも呼ばれ、昆虫にとっては養分補給や出会いの場です。カナブンやカミキリムシ、アリ、チョウ類なども集まり、まるでパーティーをしているかのようです。そんな場面に出会えたら、ラッキーです。芽ぶきの森で観察する場合は、朝9時の開園直後がオススメです。

(注1) …樹皮をかじる昆虫で多いのは、カミキリムシの仲間です。木に産み付けられた卵から孵った幼虫は木の内部で木を食べながら成長します。そして樹皮を食い破って外に出てきます。そこから出てくるのが樹液です。この樹液に他の昆虫が集まるのは、カミキリムシの仲間の恩恵によるともいえるでしょう。



おすすめイベント

夏休み特別企画展 おもちゃ箱がひっくりかえった！
ムシムシ工作大集合！final！！

アート

日時 7月29日(火)～8月29日(金)
9:00～17:00 水景園 ギャラリー月の庭

工作作家のおもちゃ箱からムシムシ工作が大集合！身近なリサイクル素材から虫たちを創り出す、「作る楽しみ」「遊ぶ楽しみ」をご一緒に。週末ワークショップも開催します。



おすすめイベント

夏の水景園「自習室開放」

季節の取組

日時 8月4(月)～29日(金)
平日限定開催 9:00～17:00
水景園観月楼1階

8月の平日にクールスポットとして観月楼1階展望室を自習・仕事に使えるスペースとして解放します。景色の見える涼しい場所で集中力アップ！

※Wi-Fi利用：100円



■ 夏の植物 ～ササユリとリコリス～

次に、花期が短くお目にかかる機会が少ない植物について紹介します。長く伸ばした茎に薄紅色～白色の花を付ける「ササユリ」です。ササユリは、日本にだけ自生するユリです。学名が *Lilium japonicum* Thunb. / リリウム ヤポニクム というのも頷けます。現代では、里山景観の変化が大きく影響し、自生地においても保護活動しながら育成する状況となっています。というのも、ササユリは日光の入る明るい土壌を好みます。それは、適度に木々の間伐を行った里山の環境です(注2)。園内では芽ぶきの森で観察できます。花をつけるまでに7年ほど要することからも、育成に時間がかかる植物といわれています。花期は6月上旬ですので、タイミングがよければ膨らんだ種子を確認いただけるかもしれません。この楚々としたササユリ、ぜひとも次の花期にはご覧いただきたい植物です。



(注2) …人里に近い環境で育成してきたササユリ。そのために、習俗や伝承に登場することもしばしば。ササユリなど漏斗型の花弁を付ける植物は、神様の乗り物と認識される場合があります。その事例がお盆の精霊迎えて、準備を整えた後、里山に自生する季節の植物を手折って山から家に持ち帰ることで、先祖の魂を連れ帰るというものです。花弁の漏斗型が神聖な乗り物として見立てられたというプリミティブな精神は、自然と共に暮らしてきた日本ならではの考え方もかもしれません。そのほか、お盆にはササユリ以外にも季節の植物ならどんな花でも精霊迎えに使用されてきたようですが、国内の小川周辺に繁茂する「ミソハギ」もその代表格です。別名では盆花、精霊花などと呼ばれています。

最後に8月下旬が見頃の植物を紹介します。ナツズイセンと呼ばれることもある「リコリス」です。夏の暑さが厳しい8月下旬に咲くのは薄ピンク色のリコリスです。その他にも、濃いピンク、黄色、クリーム色等、色幅豊かなリコリスが9月上旬にかけて順番に咲きます。開花後に葉を伸ばす性質があり、つるつるとした太い茎で花弁の存在感もあります。



リコリス / 里山田周辺 (8月頃)

※園内では有料エリア・無料エリアともに植物採取は禁止です。ただし、落ちている木の実や葉は拾って持ち帰りいただいても問題ありません。

おすすめイベント

第20回 月のアート展

アート

日時 9月13日(土)～10月5日(日)
9:00～17:00 水景園 ギャラリー月の庭

中秋の名月を愛でる「観月の夕べ」にあわせて開かれる公募展。全国から「月」をテーマにした作品が集まります。会期中は来場者の人気投票で一般投票賞を選出します。



ササユリ / 芽ぶきの森 (6月上旬)



ミソハギ / 谷あい (8月頃)

おすすめイベント

ポケットマルシェ in けいはんな記念公園

広場

日時 9月20・21日(土・日)
9:30～16:00 芝生広場

アンティークやグリーン、雑貨などのお店が約60店集結。キッチンカーやスイーツのお店もあって、一日ご家族で楽しめます。マルシェの雰囲気とお買い物を満喫してください！



クラフトフェスタ～百貨創作祭～

広場

日時 9月28日(日)
10:00～16:00 芝生広場

手作り作家さんによるクラフト雑貨のマーケット。世界に一つしかないお気に入りを見つけたり、ワークショップでオリジナルを作ったり。手作りを存分にお楽しみください！

